

山形交響楽団

Yamagata Symphony Orchestra

オーケストラの目

Orchestra Day 2021

やまがた文化の回廊
フェスティバル

2021.3.20(土・祝)~28(日)

須川 展也
サクソフォン



※当初出演を予定しておりましたワルター・アウアー氏(フルート)とファブリス・ミリシェー氏(トロンボーン)は、海外からの渡航制限の影響により来日が叶わなくなりました。何卒ご了承ください。

阪 指揮

哲朗

阪 × 山響

“YAMAGATA”
オーケストラ・コラボレーション

春の日差しの中で、山響と過ごす1日をお届けします！

Program

日本が誇る名手“須川展也”の世界

- モリコーネ(長生淳 編): ガブリエルのオーボエ
- イベール: 室内小協奏曲
- ピアソラ(啼鵬 編): リベルタンゴ

“山響”×“山フィル” ジョイント・ステージ!

- エルガー: 行進曲「威風堂々」Op. 39 ほか

阪哲朗×山響のブラームス!

- ブラームス: 交響曲 第1番 ハ短調 Op. 68

※新型コロナウイルスの状況により、出演者・曲目等が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

共演
山形フィルハーモニー交響楽団



2021

3.28 日 16:00 開演
(開場 15:00)

やまぎん県民ホール

Ticket (全席指定) ※小学生以上がご入場いただけます

一般: 2,000円 高校生以下: 1,000円

〈チケット取扱店〉

八文字屋 Pool・辻楽器店・富岡本店・やまぎん県民ホールチケットデスク・山響チケットサービス(山響事務局内)

Contact 〈チケットのお申込み・お問合せ〉

やまぎん県民ホールチケットデスク

TEL: 023-664-2204

(休館日、年末年始を除く 10:00~19:00)

<https://yamagata-bunka.jp/>



山響チケットサービス

TEL: 023-616-6607 (月~金 ※祝日を除く 10:00~17:00)

主催: 文化庁・公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会・

山形県総合文化芸術館 指定管理者 みんなのやまがた

共催: 公益社団法人 山形交響楽協会・公益社団法人 日本オーケストラ連盟

楽器協賛: 株式会社ヤマハミュージックジャパン・株式会社富岡本店

協力: 山形県芸術文化協会 後援: 山形県・山形市

同日開催
オーケストラ探検
&
ミニコンサート
10:00~11:30
※申込不要 ※年齢制限はございません

やまぎん県民ホール
ロビーなどで開催!

入場
無料

- アンサンブル・ミニコンサート
- スタンブラリー ●楽器博物館
- バックステージツアー ●指揮者体験 etc.



文化庁令和2年度
戦略的芸術文化創造推進事業
「JAPAN LIVE YELL project」



ライブへのエール。ライブからのエール。



オーケストラ

Orchestra Day 2021 の日

PROFILE

指揮

阪 哲朗

阪 哲朗は欧米での客演も数多く、おもにドイツ、オーストリアなどで約40に及ぶオーケストラ、歌劇場に招かれ成功を収めている。日本においては、主要オーケストラ、新国立劇場、二期会などのオペラ団体を指揮している。これまでに、ビル市立歌劇場専属指揮者、ブランデンブルグ歌劇場専属第一指揮者、ベルリン・コーミッシェ・オーパー専属指揮者、アイゼナハ歌劇場音楽総監督、山形交響楽団首席客演指揮者、レーゲンスブルク歌劇場音楽総監督を歴任。現在、山形交響楽団常任指揮者。2008/09年の年末年始に、ウィーン・フォルクスオーパーで、同劇場の年間のハイライトとも言うべき公演の「こもり」を指揮したことは、大きな話題となった。京都市出身。京都市立芸術大学作曲専修にて廣瀬量平氏らに師事。卒業後、ウィーン国立音楽大学指揮科にてK.エステルライヒャー、L.ハーガー、湯浅勇治の各氏に師事。山形大学での公開講座や東京芸術大学、国立音楽大学より特別招聘教授として招かれるなど、後進の指導にも力を注いでいる。第44回ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。京都府文化奨励賞、ABC国際音楽賞、京都市芸術新人賞、第2回ホテルオークラ音楽賞、第12回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第26回藤堂顕一郎音楽賞受賞。



サクソフォン

須川 展也

日本が世界に誇るクラシカル・サクソフォン奏者。長きにわたり、坂本龍一、チック・コリア、ファジル・サイ、吉松隆など、名だたる作曲家への委嘱を継続。それらの中には既にレパートリーとして国際的に広まっている楽曲が多くあり、クラシカル・サクソフォンの領域への貢献は計り知れない。作曲家からの献呈作品も枚挙にいとまがない。N響、都響など国内オーケストラのみならず、BBCフィル、フィルハーモニア管など世界各国の著名オーケストラと共演。ウィーンのムジークフェラインをはじめ、海外30ヶ国以上で公演やマスタークラスを行う。東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクール最高位受賞。02年NHK連続テレビ小説「さくら」テーマ曲を演奏。89-10年まで東京佼成ウインドオーケストラ・コンサートマスター、07-20年までヤマハ吹奏楽団常任指揮者を務める。トルヴェール・ワルデットのメンバー、東京藝大招聘教授、京都市立芸大客員教授。



<http://www.sugawasax.com>

FB twitter Instagram更新中

YouTubeにて「須川展也のSAXTIPS(レッスン動画)」 「須川家おうちライブ」公開中

管弦楽

山形交響楽団

1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。東京・大阪での「さくらんぼコンサート」など、年間150回に及ぶ多彩な演奏活動を展開。2007年、飯森範親(2004年から常任指揮者・ミュージックアドバイザー)の音楽監督就任を機に、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立。2008年には、アカデミー賞映画「おくりびと」に出演。創立45周年を迎えた2017年4月には「モーツァルト交響曲全集CD」を発売、第55回レコード・アカデミー賞(特別部門 企画・制作)を受賞し全国的な話題となる。2020年6月より、常任指揮者阪哲朗とともに「ベートーヴェン交響曲全曲演奏会」をスタート。全集DVD制作とネット配信を通じて、山響の新たな魅力を発信している。芸術総監督 飯森範親、常任指揮者 阪哲朗、首席客演指揮者 鈴木秀美、ラデク・パボラーク、創立名誉指揮者 村川千秋。オフィシャル・ウェブサイト <http://www.yamakyo.or.jp/>



共演

山形フィルハーモニー交響楽団

「山フィル」の愛称で親しまれている山形フィルハーモニー交響楽団は、今年で結成70年目を迎える全国屈指のアマチュアオーケストラです。地域に根差した音楽活動が評価され、2019年には文部科学大臣より「地域文化功労者表彰」を授与されました。

〈主な受賞歴〉

第1回山形市芸術文化協会賞(1989年) 第8回山形市文化振興基金賞(2002年) 県民芸術祭大賞(1996年、2014年) 県民芸術祭優秀賞(1983年、86年、87年、90年、92年、2004年、2010年) 第46回斎藤茂吉文化賞(2000年) 山形市制施行125周年記念教育・文化等功労者表彰(2014年) 令和元年度地域文化功労者表彰(2019年)



ご来場のみなさまへ

- 使用座席は、政府や自治体等のガイドラインに従い、客席定員の100%以内で販売いたします。(今後の状況により、その時点でのガイドラインに従った人数制限に変更する場合がございます。)
- チケットの半券(裏面)に、ご来場のお客様の氏名と電話番号をご記入ください。来場者情報は、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合がございますので、予めご了承ください。
- マスクの着用、咳エチケット、こまめな手指消毒または手洗いをお願いいたします。
- 会場では「3密」を避ける行動をお願いいたします。
- 咳、のどの痛み、だるさ、発熱などの体調不良を感じる場合には、ご来場をお控えください。
- ご入場時に検温へのご協力をお願いいたします。37.5度以上の場合はご入場をお断りさせていただきます。
- 出演者への花束やプレゼント等はお預かりできません。出演者への面会や、楽屋入り待ち・出待ちもお控えくださいますようお願いいたします。
- 接触確認アプリ(COCOA)ご利用へのご協力をお願いいたします。
- 感染防止策の実施により、通常よりもご入場にお時間を頂戴することが予想されます。お時間に余裕を持ってご来場ください。

会場

やまぎん県民ホール

(山形県総合文化芸術館) 休館日：毎週火曜

〒990-0828 山形県山形市双葉町1-2-38

TEL: 023-664-2220 FAX: 023-664-2209

駐車場(有料360台)には限りがありますので、公共交通機関または近隣の駐車場もご利用ください。

